

環境ソリューションウェブサイト

Environmental Solutions Center - Web Site

1. はじめに

当社は2001年2月に環境ソリューションウェブサイト (<http://e-solution.nkk.co.jp>) をオープンした。

当社は2000年4月に「環境ソリューションセンター」を設置し、世の中のあらゆる環境の問題をトータルに解決する提案型事業「環境ソリューション事業」を推進している。

今回オープンした環境ソリューション総合サイトは環境・エネルギーに関するさまざまな情報を提供するもので、環境ソリューション事業のスピードアップと提案の質の向上を図ることを目的としている。

本稿では、環境ソリューションウェブサイトの概要およびこれまでのアクセス状況などを紹介する。

2. ウェブサイトの概要

当社の環境ソリューションウェブサイトは業界初の環境専門サイトであり、環境・エコエネルギーに関する技術、商品、法律、統計、エコタウン事例などのさまざまな情報を提供している。また、このサイトを通じて、国・自治体などの行政機関や環境経営を推進する企業の方々などと環境に関する課題とその解決策などのやり取りをQ&A形式で行える仕組みとした。

図1にQ&Aの仕組みとコンテンツ構成を示す。「プラスチックをリサイクルするにはどうするのだろうか」といった

疑問に対して、利用者はプラスチックに関する基礎知識、協会団体動向、商品・技術などをインターネットなどで情報収集するが、このサイトではこのような利用者ニーズを踏まえて、約50のQ&Aコンテンツ「環境Q」を用意した。この「環境Q」にアクセスするとその解答欄では、たとえば「プラスチックのリサイクル」をキーに法律、統計、関連協会、商品、技術情報などをワンクリックで検索できるよう工夫している。法律情報に関しては法律の考え方や概要はもとより、法律の全文へのアクセスも可能としている。また、約150の当社の環境関連商品・技術も「環境Q」に分類して紹介している。

さらに、インターネット情報のみでは解決できない疑問や当社の技術、商品の詳細に関する質問などを環境ソリューションセンターへ問い合わせる機能（問い合わせ、資料請求ボタンなど）を付与するなど、インターネットを通じて利用者と当社が双方向にやり取りできる仕組みとした。

図2にウェブサイトトップページを、図3に環境関連Q&Aコンテンツ「環境Q」の画面事例を示す。

このサイトの主な特徴を以下にまとめて示す。

(1) 環境・エコエネルギーに関する質問を想定し「環境Q」と題したQ&Aコンテンツを用意。回答欄では、約50の質問ごとに関連した一般動向や対処方法および当社の環境商品・技術などを紹介して、ニーズを絞って問い合わせができるよう工夫。

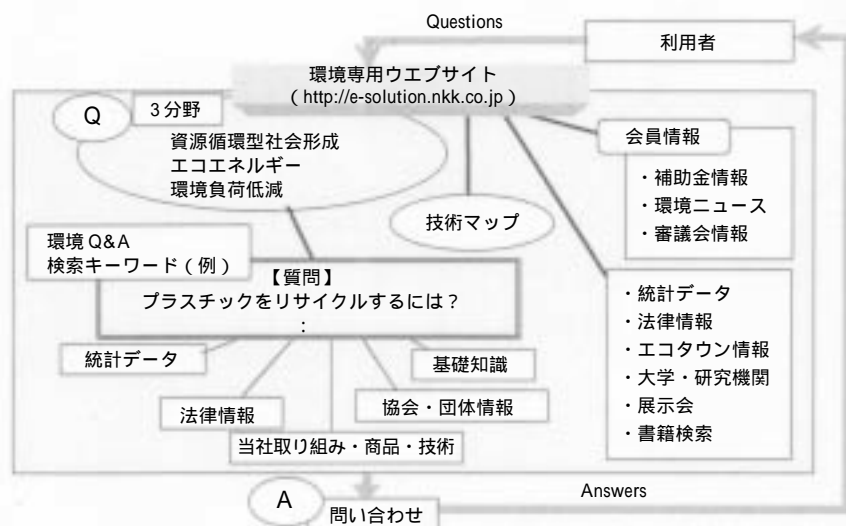


図1 Q&Aの仕組みとコンテンツ構成

(2) 「環境Q」の回答欄では、質問に関連する政策、法律、統計データ、関連機関のコンテンツ先を多数掲載し、利用者が関心の高い情報にワンクリックでアクセスできるようサイト検索機能を充実。

(3) 商品・技術紹介では、約150の当社グループの環境関連商品・技術を資源循環、エコエネルギー、環境負荷低減、環境調和型商品分野に分類して提供。

(4) 会員コンテンツ(無料)では、国などが推進する環境・エコエネルギー分野の助成制度情報や審議会動向、環境関連の新聞ニュースなどをタイムリーに掲載。

(5) 各顧客の関心分野を把握し、その関心分野に絞った情報を電子メールなどで提供するなどして、個人の関心分野に絞ったONE TO ONEの情報提供サービスをインターネットで提供。

3. アクセス状況

開設後4ヵ月間(2月~5月)で訪問者数がのべ3万人を突破し、会員数も5月末時点で600名(企業、自治体関連が約8割)にのぼり、資料請求や問い合わせも多数いただいている。また、このサイトを経由して、廃プラスチックリサイクル、蛍光灯リサイクル、廃液処理、コージェネレーションの導入、土壌浄化などの商談をいただくなど、顧客とのコミュニケーションに効果を発揮している。

表1にQ&Aコンテンツ「環境Q」に対するアクセスランキングを示す。法律施行が注目されているリサイクル関連法や企業のゼロエミッション化に関するQ&Aへのアクセスが多い。

表1 「環境Q」へのアクセスランキング
(2001年2月~5月累計)

順位	環境Q項目
1	食品リサイクル法に対応するには?
2	廃プラスチックをリサイクルするには?
3	建設資材リサイクル法に対応するには?
4	使用済み家電をリサイクルするには?
5	蛍光灯をリサイクルするには?



図2 ウェブサイトトップページ

4. おわりに

現在、サイトページ数は約200、関連リンク数は約300であり、今後さらに充実させていきたいと考えている。

環境問題は、リサイクル、地球温暖化、環境負荷物質どれをとっても、その解決方法は多岐にわたっている。このサイトをより多くの方々の環境に関する課題やそれを解決するアイデア、技術などが集まるプラットフォームにしていきたい。そして「ここに来れば、あらゆる環境情報が手に入る」、そのようなサイトを目指す。

この環境専門サイトを広く活用していただければ幸いです。

<問い合わせ先>

環境ソリューションセンター 企画営業部
Tel. 03 (3217) 3133 岩本 健志, 八木 竜一
E-mail: e-solution@tokyo.nkk.co.jp
URL: http://e-solution.nkk.co.jp



図3 環境関連Q&Aコンテンツ「環境Q」